

3.1	識別表示	3.1.1	請求記号	清宮A～、清宮B～、清宮C～、清宮D～
		3.1.2	資料名/英語タイトル	清宮質文資料 SEIMIYA Naobumi Papers
		3.1.3	年代域	1940年代-2010年
		3.1.5	資料の分量・規模	書架延長 2 m
3.2	コンテキスト	3.2.1	作成者名 (出所・収集者)	清宮質文 (SEIMIYA Naobumi, 1917～1991)
		3.2.2	作成者の経歴情報	版画家。大正6 (1917) 年、ヒウザン会や草土社の結成に関わった洋画家・清宮彬 (ひとし) の長男として東京に生まれる。昭和12 (1937) 年、東京美術学校 (現、東京藝術大学) 油画科に入学し、藤島武二に師事。在学中に版画教室で銅版画を試みる。戦後の一時期、商業デザイン会社に勤務するが、昭和28年に東京美術学校の同級生による“ゲフの会”の結成に参加し、これをきっかけに制作に専念、木版画を始める。昭和29年第31回春陽会展に初入選、以後同展に出品を続け、昭和32年に同会会員となる。昭和35年、東京の南天子画廊で個展を開いて以降、同画廊を作品発表の場とする。昭和52年に春陽会を退会して無所属となる。同年、東京藝術大学版画教室で前年に亡くなった駒井哲郎教授の後任を打診されるも固辞。平成3 (1991) 年、73歳で没。 深い思索を背景に、静謐で詩的な心象世界を木版画やガラス絵で表現。没後、平成19年に横須賀美術館、同29年から翌年にかけて高崎市美術館、茨城県近代美術館で回顧展が開催。作品は東京国立近代美術館、茨城県近代美術館、横須賀美術館等に收藏される。
		3.2.3	伝来情報	2024年、住田常生氏 (高崎市美術館) を介して、遺族より当研究所への寄贈申し出があり、寄贈を受けた。
		3.2.4	入手元	個人 (遺族) からの寄贈
3.3	内容と構造	3.3.1	範囲・内容	清宮質文が遺した手記、日記、清宮宛書簡、写真 (ポートレート) の類。手稿の中には手製のノートである「雑記帖」「雑感録」「画題控」が含まれ、制作にあたっての思索の軌跡をたどる上で貴重な一次資料である。日記は1962年以降のもので、亮子夫人のものも含まれる。清宮宛書簡、写真 (ポートレート) は、作家の交友関係や個展会場の様子を知る手がかりとなる。
		3.3.4	編成方法 (分類方法)	シリーズA : 手稿その他 シリーズB : 日記 シリーズC : 書簡 シリーズD : 写真
3.4	アクセスと利用条件	3.4.1	利用条件	○事前申込制 閲覧希望者は、東京文化財研究所資料閲覧室「資料ファイル閲覧の申請について」(https://www.tobunken.go.jp/joho/japanese/library/materials.html) に基づき、閲覧希望日1週間前までに「資料ファイル利用申込書」を資料閲覧室あてに (library_tobunken@nich.go.jp) 提出すること。その後、閲覧希望者と資料閲覧室で閲覧日の日程調整をし、閲覧日を決定。
		3.4.3	資料の言語	主に日本語
		3.4.4	資料の物理的状態 (配架場所)	書庫2階 書架B07
		3.4.5	検索手段	次ページ以降に掲載した一覧で検索可能。
3.5	重要な関連性のある他の資料	3.5.3	関連資料	
		3.5.4	参考文献	塩谷純「清宮質文資料の受贈」(東京文化財研究所 活動報告、2024年2月、 https://www.tobunken.go.jp/materials/katudo/2065541.html) 塩谷純「言葉を紡ぐ版画家、清宮質文—令和6年度第13回文化財情報資料部研究会の開催」(東京文化財研究所 活動報告、2025年3月、 https://www.tobunken.go.jp/materials/katudo/2391261.html)
3.6	注記	3.6.1	注記/備考	
3.7	記述コントロール	3.7.1	資料調査/データ作成	塩谷純、橘川英規 (以上、東京文化財研究所)、鎌田かりん、神尾雛希 (以上、実践女子大学大学院)、住田常生 (高崎市美術館)
		3.7.3	記述年月日	2025/7/2

・本表の項目(番号)は、ISAD (G)(国際標準記録史料記述一般原則第2版)の記述エリアとおおむね対応している。

No.	作者	資料名	制作年	員数	形態	寸法	付属品	備考	保管
A001	清宮質文	業平・小町・式部	1946.00.00	1	冊	17.1×10.4			
A002	清宮質文	〔手記〕 March15san／池袋武蔵野改札口 A.M6.50	1947.00.00	1	冊	8.2×10.0			
A003	清宮質文	Noôt1947—yanvien1949	1947.00.00	1	冊	14.3×9.9			
A004	清宮質文	雑感録	1949.00.00	1	冊	17.7×12.0			
A005	清宮質文	CARNET_de_BROUILLON	1950.00.00	1	冊	13.9×9.6			119と保管
A006	フルトン・J・ シーン司教	ロザリオの祈り	1954.12.25	1	冊	12.9×9.2		6,7頁の間にメモあり	
A007	鱸会	〔鱸會の結成第1回展開催のお知らせ／葉書〕	1953.08.08	3	通	15.6×21.4			
A008	清宮質文	個展用名簿	〔1954.00.00〕	1	冊	25.4×17.8	メモ1枚		
A009	清宮質文	Naobumi_seimiya__制作控_No.1／ N.SEIMIYA__限定番号控_No.2	1957.00.00	2	冊	21.0×15.0	メモ2枚		
A010	不明	第1回清宮質文作品展	1958.11.10	1	冊	25.5×16.7			
A011	林武	〔新聞記事〕 ツリアイナ話	1963.00.00	5	枚	23.2×13.6		2,4,5,6,7,10話の毎日新聞の記事切り抜き。	
A012	清宮質文	BUSINESS_DIARY〔展覧会関連資料〕	1965.00.00	1	冊	21.4×15.6	メモ4枚／リーフレット3枚／新聞記事2枚／領収書1枚／展覧会招待状1枚／展覧会ポスター1枚／資生堂ギャラリー資料1枚		
A013	清宮質文	清宮質文作品展	1965.11.22	1	冊	17.0×21.2	リーフレット3枚／展覧会場図1枚		
A014	清宮質文	1965→70	1965.00.00	1	冊	10.6×7.5			
A015	清宮質文	memo	1965.00.00	1	冊	15.8×10.9	メモ6枚／新聞記事1枚		
A016	清宮質文／本間良助	金・銀・箔・泥用法	1966.00.00	1	冊	17.9×11.5		本間良助『日本画を描く人の為の秘伝集』の一部コピーと清宮自身のメモを組み合わせたもの	
A017	清宮質文	雑記帖1969→	1969.00.00	1	冊	17.2×12.0			
A018	清宮質文	雑記帖__1971年正月	1971.00.00	1	冊	18.2×11.8	メモ5枚		
A019	清宮質文	画題控__25Jan1971→	1971.00.00	1	冊	14.0×9.5			

No.	作者	資料名	制作年	員数	形態	寸法	付属品	備考	保管
A020	清宮質文	memo'75	1975.00.00	1	冊	10.2×7.2			
A021	清宮質文	1976.3.5_水戸	1976.03.05	1	冊	9.9×6.0			
A022	清宮質文	NoV.1977	1977.00.00	1	冊	12.1×8.5			
A023	清宮質文	〔手記〕 笈の小文_序	1977.00.00	1	冊	14.7×11.6	メモ3枚／新聞記事1枚		
A024	清宮質文	sept.'78_雑感	1978.00.00	1	冊	14.8×11.5	メモ9枚／記事2枚		
A025	清宮質文	1979～_Naobumi_SEIMIYA	1979.00.00	1	冊	11.3×7.4	新聞記事1枚		
A026	清宮質文	〔手記〕 彬は親として、大切な子供への精神 道徳の躰を怠った。	1980.00.00	1	冊	12.4×8.8	メモ3枚		
A027	清宮質文	PHOTO/date	1981.00.00	1	冊	10.3×7.5			
A028	清宮質文	N.Seimiya's_Prints_Notes_no_Number_of_E dition1982-	1982.00.00	1	冊	25.1×17.7			
A029	清宮質文	駒井哲郎氏の墓所／園女の墓	1982.12.31	1	冊	8.4×12.0			
A030	清宮質文	千鹿谷鋳泉／May1982／Nabumi	1982.05.00	1	冊	9.6×7.2			
A031	清宮質文	〔手記〕 fahrenheit (1686-1736)	1982.00.00	1	枚	15.8×10.9	高井戸温泉プール1枚／ポ イント活字標準寸法1枚		
A032	清宮質文	雑記帖	1986.00.00	1	冊	15.0×11.2			
A033	清宮質文	1989-7マデ使用／telephone_directore	1989.00.00	1	冊	17.7×13.1			
A034	清宮質文	己巳／雑記帖	1988.00.00	1	冊	12.5×8.5			
A035	清宮質文	●memo	1989.00.00	1	冊	12.5×8.4	メモ1枚		
A036	清宮質文	●●memo	1990.00.00	1	冊	12.5×8.4			
A037	NHK	日曜美術館	2009.00.00	1	枚	12.5×14.2		DVD	
A038	不明	KBS京都_ニュースDVD	2019.12.18	2	枚	12.5×14.2		DVD／ディスク直径 12.0	
A039	清宮質文	〔手記〕 ⑩タテ25.6×16.5	0000.00.00	1	冊	11.0×15.9			
A040	清宮質文	染_紅花・茜・媒染料について	0000.00.00	1	冊	17.4×12.5			
A041	清宮質文	memo_MCMIL	0000.00.00	1	冊	17.5×10.0	メモ2枚		
A042	清宮質文	les_brouillons_'56_Nao	1956.00.00	1	冊	17.3×12.0	記事2枚、手記1枚、冊子1 冊		
A043	清宮質文	雑感録_MCMXLIX_連句	0000.00.00	1	冊	17.5×12.5	その他3枚		
A044	清宮質文	memo	0000.00.00	1	冊	15.2×11.2			
A045	清宮質文	〔手記〕 画面構図	0000.00.00	1	冊	10.9×7.9			
A046	清宮質文	〔手記〕 怒りをやめ忿恚をすてよ	0000.00.00	1	冊	15.5×10.5	メモ2枚		
A047	清宮質文	Nobumi_SEIMIYA_木版画限定番号控	0000.00.00	1	冊	25.0×17.8	メモ4枚		

No.	作者	資料名	制作年	員数	形態	寸法	付属品	備考	保管
A048	清宮質文	CROQUIS	0000.00.00	1	冊	21.8×25.0	×モ1枚		
A049	清宮質文	Note_Book〔勉強／西洋美術〕	0000.00.00	1	冊	23.7×19.5	×モ3枚	付属品17.8×25.5	
A050	清宮質文	〔メモ〕ウチの自転車	0000.00.00	1	枚	15.7×10.4			
A051	清宮質文	〔メモ／自転〕	0000.00.00	4	枚	25.7×17.5／ 9.0×6.1			052と保管
A052	清宮質文	〔メモ〕天球	0000.00.00	1	枚	25.0×17.7			051と保管
A053	清宮質文	〔メモ／黄金分割〕	0000.00.00	2	枚	23.5×12.1／ 12.6×17.8			
A054	清宮質文	不規則動詞138	0000.00.00	1	冊	15.1×11.4	×モ7枚	付属品15.1×10.5	
A055	清宮質文	〔勉強／英語〕	0000.00.00	1	冊	14.6×11.6			
A056	清宮質文	〔勉強／英語〕	0000.00.00	1	冊	14.7×11.7	×モ9枚		
A057	清宮質文	Deutsche_Sprache	0000.00.00	1	冊	13.8×17.9			
A058	清宮質文	〔勉強／英語〕	0000.00.00	1	冊	15.1×11.4			
A059	清宮質文	〔勉強／英語〕	0000.00.00	1	冊	15.0×11.3			
A060	清宮質文	SOAP_BUBBLE_OUTFITS〔勉強／英語〕	0000.00.00	1	冊	18.0×13.0			
A061	清宮質文	唐詩三百首より	0000.00.00	1	冊	14.8×11.8	×モ1枚		
A062	清宮質文	浮世絵年表	0000.00.00	1	枚	26.0×91.1			
A063	清宮質文	NAOBUMI_SEIMIYA	0000.00.00	1	冊	12.8×10.4	12.5×10.0(水彩イメージ サイズ)		
A064	清宮質文	〔メモ〕元禄六癸酉50才／年々や猿に着せたる猿の面	0000.00.00	1	枚	17.6×20.4			
A065	清宮質文	江戸時代	0000.00.00	1	枚	19.1×119.7			
A066	清宮質文	〔勉強〕清宮家__守山藩	0000.00.00	1	冊	17.6×12.3			
A067	清宮質文	〔メモ〕山水屏風	0000.00.00	1	枚	10.5×14.8			068と保管
A068	清宮質文	〔メモ〕頼春水	0000.00.00	1	枚	12.4×17.6			067と保管
A069	清宮質文	N.Seimiya	0000.00.00	1	冊	11.1×16.2	×モ2枚		
A070	清宮質文	蕉門	0000.00.00	1	冊	11.2×16.1			
A071	清宮質文	丈草	0000.00.00	1	冊	15.1×11.6	×モ2枚		
A072	清宮質文	文学	0000.00.00	1	枚	13.5×95.9			
A073	清宮質文	凡兆と羽紅	0000.00.00	1	冊	11.1×16.2	×モ1枚		
A074	清宮質文	1738__元文三__華雀編__芭蕉句選	0000.00.00	1	冊	15.0×10.3			
A075	清宮質文	〔勉強〕1644／寛永廿一甲申／十二月廿三日改元／正保元年	0000.00.00	1	冊	11.0×16.0	×モ2枚	江戸期年表／ 1951,1978-83年の家族 年表	

No.	作者	資料名	制作年	員数	形態	寸法	付属品	備考	保管
A076	清宮質文	〔勉強〕司馬選による	0000.00.00	1	冊	16.9×12.2	メモ2枚		
A077	清宮質文	百人一首	0000.00.00	1	冊	17.8×12.6	メモ2枚、新聞記事1枚		
A078	清宮質文	連句と発句__山本健吉	0000.00.00	1	冊	17.6×10.0	メモ2枚		
A079	清宮質文	去來發句集	0000.00.00	1	冊	15.1×11.6			
A080	清宮質文	老子__下	0000.00.00	1	冊	17.4×11.9			
A081	清宮質文	〔勉強〕赤冊子／柿の風邪よ	0000.00.00	1	冊	12.4×17.9			
A082	清宮質文	〔手記〕雍也第六ノ十六／「子曰、質勝文則野、文勝質則史、文質彬彬、然後君子」	0000.00.00	1	冊	18.5×11.1	新聞記事6枚、メモ1枚	『論語』より「質文」の由来箇所	
A083	清宮質文	〔メモ〕丸帯の結び方	0000.00.00	1	枚	24.2×14.1			
A084	清宮質文	〔メモ〕清宮邸平面図	0000.00.00	1	枚	24.2×21.1			
A085	清宮質文	詰将棋／1987→	〔1987.00.00〕	1	冊	8.8×10.0			
A086	清宮質文	升田幸三集／詰将棋について	0000.00.00	1	冊	9.4×9.6			
A087	清宮質文	〔勉強〕詰将棋	0000.00.00	1	冊	8.6×9.1			
A088	清宮質文	塚田正夫作品集1	0000.00.00	1	冊	8.5×10.0			
A089	清宮質文	〔勉強〕詰将棋	0000.00.00	1	冊	8.8×9.6			
A090	清宮質文	七手詰／含五手詰3	0000.00.00	1	冊	9.6×9.7			
A091	清宮質文	サントリー一角詰将棋__1975__週刊朝日	〔1975.00.00〕	1	冊	9.5×10.2			
A092	清宮質文	塚田正夫作品集	0000.00.00	1	冊	8.7×10.0			
A093	清宮質文	〔ノート／記述なし〕	0000.00.00	1	冊	10.9×8.4			
A094	清宮質文	〔ノート／記述なし〕	0000.00.00	1	冊	12.6×17.8			
A095	清宮質文	〔メモ〕熊本市__丸扇画廊で個展	0000.00.00	2	枚	26.0×18.2		「清宮木版画展」(会期：1967.09.13 - 1967.09.20、会場：丸扇画廊)	クリアファイルに096と保管
A096	清宮質文	〔メモ〕黄金比	0000.00.00	1	枚	17.0×47.8			クリアファイルに095と保管
A097	清宮質文	夢のモニュマン	1965.00.00	1	枚	25.0×35.0		『芸術新潮』第16巻第4号に掲載された記事の原稿	
A098	清宮質文	〔メモ〕自作棚のガラス	0000.00.00	1	枚	21.0×29.5		原稿用紙	
A099	清宮質文	〔勉強〕1781／天王星	0000.00.00	1	枚	13.7×9.9			
A100	清宮質文	〔勉強〕太陽の大きさは地球からの1/30	0000.00.00	1	枚	10.5×14.8			
A101	清宮質文	〔図版〕試摺	0000.00.00	1	枚	7.0×4.0		《まだ風の冷たい日》の部分図か	

No.	作者	資料名	制作年	員数	形態	寸法	付属品	備考	保管
A102	清宮質文	〔メモ〕 The_desire_of_tha_for_the_star、/ シェリー、ブレイクの詩句（英文/和訳）	0000.00.00	1	枚	21.0×14.6		青紙	
A103	清宮質文	〔メモ〕 The_desire_of_tha_for_the_star、/ シェリー、ブレイクの詩句（英文）	0000.00.00	1	枚	8.9×13.4		白紙/英文のみ	
A104	清宮質文	〔メモ〕 「2年2ヶ月に1回一直線上に」	1978.01.22	1	枚	13.7×10.0		太陽系図	
A105	不明	〔新聞記事〕 大脳生理学の三氏ノノーベル医学・生理学賞	1981.10.10	1	枚	17.8×14.9			
A106	清宮質文	〔題箋〕 海辺の静物__清宮質文	0000.00.00	1	枚	4.4×7.6			
A107	清宮質文	〔メモ〕 HASSELBLAD	0000.00.00	1	枚	18.4×12.5			
A108	清宮質文	〔メモ〕 ア__置長	0000.00.00	1	枚	17.8×24.6			
A109	清宮質文	〔メモ〕 苦しさものの望は	0000.00.00	1	枚	22.2×17.9			
A110	清宮質文	〔メモ〕 詩篇	0000.00.00	1	枚	18.0×25.1			
A111	清宮質文	〔メモ〕 過ぎ過ぎゆくもの	0000.00.00	1	枚	18.1×25.6			
A112	内橋克人	〔新聞記事〕 核心部分は常に導入__生産力飛躍が過信生む	1982.07.12	1	枚	23.5×20.0			
A113	清宮質文	〔メモ〕 帽子67/8__56cm	0000.00.00	1	枚	18.4×11.1			
A114	清宮質文	芸術家の誕生	1969.00.00	1	枚	21.8×17.0		『春陽帖』46号、1969年4月に掲載された文章の原稿	
A115	清宮質文	〔メモ/コピー〕 黄金分割	0000.00.00	2	枚	15.6×42.8		015のコピー	
A116	清宮質文	〔メモ/コピー〕	0000.00.00	8	枚	14.4×17.6		ホチキス留め	
A117	清宮質文	〔勉強/年表〕	0000.00.00	1	枚	14.2×82.7			
A118	清宮質文	〔メモ〕 春陽会版画部主催の展覧会ではないのか？	0000.00.00	2	枚	17.5×25.6			
A119	清宮質文	〔メモ/コピー〕 過去十五年	0000.00.00	1	枚	21.0×29.7		005の15、16頁をコピーしたもの	005と保管
A120	清宮質文	〔ポスター〕	0000.00.00	4	枚	54.0×38.5		「同楯展」（会期：1941.05.28-1941.06.01、会場：銀座・紀伊国屋ギャラリー）	別置

No.	作者	資料名	制作年	員数	形態	寸法	付属品	備考	保管
A121	不明	〔リーフレット〕現代木版画秀作展	0000.00.00	1	冊	21.0×15.0		【清宮彬関連資料】 「現代版画秀作展」 (会期：1958.02.18- 1958.02.23、会場：東 京・日本橋三越)	
A122	不明	動物の写し絵	0000.00.00	10	枚	-			
A123	不明	版画消息	1949.00.00	1	枚	19.0×37.5		1949年6月号	
A124	掛貝芳男	心月抄	0000.00.00	1	枚	18.0×50.0			
A125	日本版画協会	会告	1949.06.00	1	枚	18.0×25.5		【清宮彬関連資料】	
A126	日本新版画懇話会	日本新版画懇話会規約__草稿	1948.02.00	2	枚	25.6×36.5		【清宮彬関連資料】	
A127	日本新版画懇話会	日本新版画懇話会創立総会	0000.00.00	1	枚	25.7×18.2		【清宮彬関連資料】	
A128	榛の会	第十二回榛の会会員	1946.00.00	2	枚	9.4×14.3		【清宮彬関連資料】	
A129	榛の会	「榛の会賀利通」	1945.09.00	1	冊	10.9×15.6		20号【清宮彬関連資 料】	
A130	榛の会	「榛の会賀利通」	1945.12.00	1	冊	10.9×15.6		21号【清宮彬関連資 料】	
A131	榛の会	「榛の会がり通」	1946.01.23	1	冊	10.9×15.6		22号【清宮彬関連資 料】	
A132	榛の会	「榛の会がり通」	1946.12.21	1	冊	10.9×15.6		23号【清宮彬関連資 料】	

No.	著者	資料名	開始日	最終日	員数	形態	寸法_cm	付属品	内容	備考
B001	清宮質文／亮子	当用三年日記1962／1963／1964	1962.01.01	1964.12.31	1	冊	21.3×14.5	新聞記事切り抜き8枚／メモ5枚 ／設計図2枚／手紙2枚／その他 12枚／合計29枚	去年から引越した鼻風邪がまだよ くならない〔…〕	見返し部分に付属品あり
B002	清宮質文／亮子	当用三年日記1965／1966／1967	1965.01.01	1967.12.31	1	冊	21.3×14.5	新聞記事切り抜き10枚／メモ7枚 ／設計図1枚／年賀状2枚／写真2 枚／その他9枚／合計31枚	前二時頃賀状（春陽会関係分）投 函して三時頃寝る〔…〕	見返し部分と4月11日、7 月予記、11月予記、付録2 頁に付属品あり／付属品 袋4枚
B003	清宮質文／亮子	当用三年日記1968／1969／1970	1968.01.01	1970.12.31	1	冊	21.3×14.5	メモ1枚	わりにあたたかい、天気だ 〔…〕	12月20日の頁に付属品あ り／付属品袋1枚
B004	清宮質文	懐中日記1971	1971.01.01	1971.12.31	1	冊	13.2×9.0	その他3枚	昨日寝不足の疲れ（ガラス絵坪井 さんの）で今日は殆ど寝て過す 〔…〕	見返し部分に付属品あり ／付属品袋1枚
B005	清宮質文	懐中日記1972	1972.01.01	1972.12.31	1	冊	13.2×9.0	新聞記事切り抜き3枚／その他2 枚	9時半に起き銭湯雑煮〔…〕	見返し部分、1月1日の頁 に付属品あり／付属品袋3 枚
B006	清宮質文	懐中日記1973	1973.01.01	1973.12.31	1	冊	13.2×9.0	新聞記事切り抜き2枚	風邪一応静っているが殆ど寝て過 す〔…〕	見返し部分に付属品あり ／付属品袋1枚
B007	亮子	当用三年日記1971／1972／1973	1971.01.01	1973.12.31	1	冊	21.3×14.5	その他1枚	昨日大雨が降ったので洗はれたよ うで気がいい、天気〔…〕	6月21日の頁に付属品あり ／付属品袋1枚
B008	清宮質文	懐中日記1974	1974.01.01	1974.12.31	1	冊	13.2×9.0	新聞記事切り抜き5枚／メモ3枚 ／その他2枚	いかにも正月らしいと形容される おだやかな天気〔…〕	見返し部分に付属品あり ／付属品袋2枚
B009	清宮質文	懐中日記1975	1975.01.01	1975.12.23	1	冊	13.2×9.0	新聞記事切り抜き3枚／その他3 枚	小雨夜雪になる〔…〕	見返し部分、6月19日の頁 に付属品あり／付属品袋2 枚
B010	清宮質文	懐中日記1976	1976.01.01	1976.12.30	1	冊	13.2×9.0		暁方痔の痛みでめがさめる〔…〕	
B011	亮子	当用三年日記1974／1975／1976	1974.01.01	1976.12.31	1	冊	21.3×14.5	メモ1枚	朝五時にだけ明けてゆっくり寝 る〔…〕	8月26日の頁に付属品あり ／付属品袋1枚
B012	清宮質文	[懐中日記] '77	1977.01.01	1977.11.29	1	冊	13.2×9.0	メモ4枚／その他6枚	年賀状113枚だけ〔…〕	見返し部分に付属品あり ／付属品袋2枚
B013	清宮質文	懐中日記1978	1978.01.01	1978.12.31	1	冊	13.2×9.0	新聞記事切り抜き2枚／その他1 枚	くたびれていたが十時に起きてお 雑煮〔…〕	見返し部分、7月3日の頁 に付属品あり／付属品袋2 枚
B014	亮子	当用三年日記1977／1978／1979	1977.01.01	1979.12.31	1	冊	21.3×14.5	新聞記事切り抜き2枚／その他3 枚	正月らしく寒気が厳しかった 〔…〕	見返し部分、付録4頁に付 属品あり／付属品袋2枚

No.	著者	資料名	開始日	最終日	員数	形態	寸法_cm	付属品	内容	備考
B015	清宮質文	懐中日記1980	1980.01.01	1980.12.30	1	冊	13.2×9.0	新聞記事切り抜き2枚／その他1枚	ねぶそくながら仕方なく十時の雑煮につき合う〔…〕	一月予定、5月31日、11月1日の頁に付属品あり／付属品袋3枚
B016	清宮質文	懐中日記1981	1981.01.01	1981.11.08	1	冊	13.2×9.0	新聞記事切り抜き2枚／記事切り抜き1枚／メモ3枚	餅をたべ5時半に寝て3時近く起きる	見返し部分、10月15日の頁に付属品あり／付属品袋2枚
B017	清宮質文	懐中日記1982	1982.01.01	1982.12.31	1	冊	13.2×9.0	新聞記事切り抜き1枚／メモ3枚／その他3枚	昨年の昨日までの疲れで終日ボンヤリと過す〔…〕	見返し部分、5月21日、10月7日に付属品あり／付属品袋3枚
B018	亮子	当用三年日記1980／1981／1982	1980.01.01	1982.12.31	1	冊	21.3×14.5	メモ1枚	朝九時に着てお雑煮を作り〔…〕	住所録6頁に付属品あり／付属品袋1枚
B019	清宮質文	懐中日記1983	1983.01.01	1983.12.01	1	冊	13.2×9.0	新聞記事切り抜き3枚／メモ5枚／その他9枚／合計17枚	生まれて初めて「初日出を」見る（前七時—〇分位）〔…〕	見返し部分、3月31日の頁に付属品あり／付属品袋3枚
B020	清宮質文	懐中日記1984	1984.01.01	1984.12.31	1	冊	13.2×9.0		正氏さんの見舞〔…〕	
B021	清宮質文	懐中日記1985	1985.01.01	1985.12.31	1	冊	13.2×9.0	新聞記事切り抜き1枚／メモ1枚／その他2枚	江が居なくて先づ助かった〔…〕	見返し部分、5月13日の頁に付属品あり／付属品袋2枚
B022	亮子	当用三年日記1983／1984／1985	1983.01.01	1985.12.31	1	冊	21.3×14.5	新聞記事切り抜き4／その他5枚	大晦日に駒井さんのお墓参りにゆけて本当によかった〔…〕	10月25日、住所録8、10頁、付録頁前の頁に付属品あり／付属品袋4枚
B023	清宮質文	懐中日記1986	1986.01.01	1986.12.31	1	冊	13.2×9.0	メモ10枚／その他7枚	疲れでのがが痛、だるい／年賀状官製ハガキ50枚程摺る。	見返し部分に付属品あり／付属品袋2枚
B024	清宮質文	博文館懐中日記1987	1987.01.01	1987.12.28	1	冊	13.2×9.0	メモ2枚／その他2枚	初日の出を見てから寝る。写真を撮る。	見返し部分、1月1日、5月21日の頁に付属品あり／付属品袋4枚
B025	清宮質文	〔懐中日記〕1988	1988.01.01	1988.12.31	1	冊	13.2×9.0	その他3枚	ソヨとの風もない	見返し部分に付属品あり／付属品袋1枚
B026	亮子	当用三年日記1986／1987／1988	1986.01.01	1988.12.31	1	冊	21.3×14.5	その他1枚	夜中なべやきうどんを作り朝五時ごろ寝る。〔…〕	住所録2頁に付属品あり／付属品袋1枚／1989～1991年の当用三年日記は亮子夫人が元版画芸術に勤めていた方に渡したため原本なし。
B027	清宮質文	〔懐中日記〕'89	1989.01.01	1989.12.26	1	冊	13.2×9.0	手記1枚	3時頃までねる〔…〕	見返し部分に付属品あり／付属品袋1枚

No.	著者	資料名	開始日	最終日	員数	形態	寸法_cm	付属品	内容	備考
B028	清宮質文	懐中日記1990	1990.01.01	1990.12.31	1	冊	13.2×9.0	手記1枚	この新年は部屋の工事から始まる 〔…〕	見返し部分に付属品あり ／付属品袋1枚
B029	亮子	当用三年日記1992／1993／1994	1992.01.01	1992.06.13	1	冊	21.3×14.5		今日は妹のところまでゆっくり眠って、朝のおひるもたくさん食べているのように着たまま体重を計ったら四十キロにずいぶん近くなっていた。〔…〕	
B030	亮子	〔日記〕	1978.08.31	1978.10.11	1	冊	14.5×11.4	10月22日 - 10月31日までの手記1枚	一月三十日は、〔…〕	9月19日の頁に付属品あり ／付属品袋1枚
B031	亮子	〔日記〕	[1978.10.11]	[1978.11.16]	1	冊	16.5×12.0	清宮質文の手記1枚	十月十一日（水）曇うす晴れ／今日は割合に■■がよかった。〔…〕	10月22日日曜日の頁に付属品あり。作品に関する手記だと思われる／付属品袋1枚

No.	発信者_差出人	執筆日	消印	本文_内容(後略)_	受信者_受取人	枚数	形態	寸法_本文_附属品	附属	備考	備考2	保管1	保管2
C001	三浦誠	1987.01.26	0000.00.00	清宮質文様 1/26/87 前略/御元気で御活躍のこと存じます。画廊在職中はいろいろと御世話になりながら、満身に御礼を申し上げられませんでしたこと清く御詫び申し上げます。〔…〕	清宮質文	2	紙	28.0×21.5			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C002	清宮質文	1987.01.30	0000.00.00	お手紙と御本ありがたく頂戴いたしました。先づ、よき御伴侶を得て獨立されたおよろこびを申し上げます。〔…〕	三浦誠	3	紙	21.9×17.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C003	三浦誠	1987.02.04	0000.00.00	前略/思いもかけなかった御手紙と御作品を頂き、驚くやら、喜ぶやら、何んだか、戸惑ってしまうやら、でも皆ななに大声で伝えたい程、嬉しい気持ちになりました。〔…〕	清宮質文	1	紙	29.5×21.5			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C004	三浦まり子	1987.02.03	0000.00.00	謹啓/暦の上では立春といいながら寒い日が続いております。何かとご高配にあずかりありがとうございます。お礼申し上げます。〔…〕	清宮質文	1	紙	29.6×21.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C005	三浦誠	1987.03.11	0000.00.00	前略/御元気で御活躍のことと存じます。昨日、版画芸術が届き、先生の記事を拝見いたしました。〔…〕	清宮質文	1	紙	29.5×21.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C006	清宮質文	1987.03.15	1987.03.19	お手紙と記念的なカタログNo.1ありがたく頂きました。お仕事順調のようで嬉しくまたいろいろなエピソード大変愉快に思います。〔…〕	三浦誠	1	葉書	14.5×10.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C007	清宮質文	1987.05.14	0000.00.00	いつの間にかすっかり青葉の季節になりました。お元気でいらっしゃいますか。〔…〕	三浦誠	1	紙	紙18.2×24.5/チラシ25.7×18.3/チケット18.2×5.5	「ビスモは満点の星のよう」に チラシ2枚チケット2枚		ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C008	清宮質文	1987.05.19	1988.05.19	便利な処へのお引越何よりとおよろこび申し上げます。一層のご発展御活躍とお祈りして居ます〔…〕	三浦誠	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C009	三浦誠	1987.05.25	0000.00.00	清宮質文様/前略/御元気で御活躍のことと存じます。だいふ前になりますが、新作を出させるということを伺いました。〔…〕	清宮質文	1	紙	27.8×21.5			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C010	清宮質文	1987.06.09	1987.06.10	御返事遅くなりました。「古い日」のことどうぞ御自由に。〔…〕	三浦誠	1	葉書	9.8×14.7			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C011	三浦誠	1987.07.12	0000.00.00	清宮質文様/前略/御元気で御活躍のことと存じます。「古い日」雑誌掲載の件御承諾頂きましてありがとうございます。御葉書を何度も読みかえました。〔…〕	清宮質文	1	紙	29.7×21.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C012	三浦誠/まり子	1987.08.12	1987.08.12	残暑お見舞い申し上げます。この半年、本当にいろいろありがとうございました。〔…〕	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C013	清宮質文	1987.12.08	1987.12.00	すっかりお寒くなりました。いつも御親切なお手紙を頂きながら御返事を差し上げず御免なさい。〔…〕	三浦誠	1	紙	20.7×17.0/封筒	封筒		ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C014	三浦誠	1987.12.08	0000.00.00	前略/御丁寧なお手紙と展覧会のカタログをお送り頂き、心より御礼申し上げます。お手紙を頂きました日、版画家の清塚紀子さんからの手紙も同時に届き、よい作家は字もうまいと、また変なところで感心し、もどかしく封を切りました。〔…〕	清宮質文	1	紙	27.7×21.7			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C015	清宮質文	1987.12.17	1987.12.18	先ほどは結構なお品をお送り頂いて恐縮と存じます。どうぞそのような御心配は御無用になさって下さい。〔…〕	三浦誠	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置

No.	発信者_差出人	執筆日	消印	本文_内容(後略)	受信者_受取人	枚数	形態	寸法_本文_附属品	附属	備考	備考2	保管1	保管2
C016	清宮質文	1990.01.00	0000.00.00	[年賀状] 御健康もお仕事もよい年でありますようお願いして居ます。 […]	三浦誠/まり子	1	葉書	葉書14.7×10.0/ モノクロコピー 29.5×21.0	裏面のモノクロコピー1枚		ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C017	清宮質文	1989.12.10	1989.12.13	前略/今年もすっかり押し詰まてまいりましたがお元氣にお過ごしのことと存じます。 […]	三浦誠	1	葉書	14.8×10.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C018	三浦誠	1990.03.05	0000.00.00	前略/たいへん御無沙汰いたしております。お元氣でいらっしゃいますか。 […]	清宮質文	1	紙	29.6×21.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C019	不明	1990.03.31	0000.00.00	ミウラ・アーツ・オープニング記念展/ミウラ・アーツ移転のお知らせ	不明	2	葉書	葉書14.7×10.0/ リーフレット20.0×14.7	リーフレット	葉書「3/15は手紙に同封」	ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C020	清宮質文	1990.03.26	0000.00.00	拝複/大変嬉しいお手紙えおありがとうございました。いよいよ御自分の画廊を持たれることになって私までも嬉しく心からお祝い申し上げます。 […]	三浦誠/まり子	2	紙	22.0×17.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C021	三浦誠	1990.06.06	0000.00.00	前略/お元氣でいらっしゃいますでしょうか。先日は、たいへんご丁寧なお手紙を頂きありがとうございます。不安な中、大変励まされました。 […]	不明	1	紙	27.5×21.5			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C022	清宮質文/亮子	1990.07.11	0000.00.00	前略/先日はたいへん御世話になりありがとうございます。楽しい、貴重なお話を伺い時間の経つのもつい忘れてしまいました。 […]	三浦誠	2	紙	25.0×17.4			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C023	清宮質文	1990.07.18	0000.00.00	只今は、御丁寧なお心づかい、結構な頂戴ものをいただきまして恐縮しております。 […]	三浦誠/まり子	1	紙	18.2×25.5			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C024	三浦誠	1990.09.26	0000.00.00	清宮質文様/前略/ここ数日ですっかり秋らしくなりましたが、お元氣でいらっしゃいますか。今日は今迄、展覧会の案内状書きをしておりましたが、先生のところでふと手が止まってしまいました。 […]	清宮質文	1	紙	27.5×21.5			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C025	不明	0000.00.00	0000.00.00	サイ・トゥオンブリ版画展	不明	1	葉書	葉書14.7×10.0/ ネガ8.4×6.1	ネガ1枚		ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C026	三浦誠	1990.11.22	0000.00.00	前略/御無沙汰いたしております。お元氣でいらっしゃいますか。 […]	清宮質文	2	紙	紙25.0×17.6/写真9.5×10.2	写真3枚		ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C027	清宮質文	1990.12.26	0000.00.00	お手紙拝見いたしました。業界の状況も多難の様子、当然のこととは思いますが何となく切り抜けてほしいと願っています。 […]	三浦誠	2	紙	18.0×25.6			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C028	三浦誠	1990.12.03	0000.00.00	前略/暖かいお手紙素敵な作品二点もお送り頂きありがとうございます。胸がつかってしまう思いで何んと御礼を申し上げたらよいかと言葉にまつまっています。 […]	清宮質文	2	紙	25.0×17.6			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C029	清宮質文	1990.12.20	0000.00.00	只今は御丁寧な結構な御配慮のソーセージをお送り下さいまして恐縮しております。家内が大助かりと申しております。 […]	三浦誠/まり子	1	紙	22.0×17.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C030	三浦誠	1990.12.26	0000.00.00	清宮質文様/前略/お元氣でお過ごしのことと存じます。私達の方は木版画の展覧会が終了し、納品、貸して頂いた作品の返却、そして、暮れの決済などで気ぜわしい毎日です。 […]	清宮質文	1	紙	27.6×21.5			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C031	三浦誠	1991.02.26	0000.00.00	前略/お元氣でいらっしゃいますか。風邪をひかれましたとのこと、もう大丈夫なのでしょう。年賀状ありがとうございます。 […]	清宮質文	2	紙	24.8×17.4			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置

No.	発信者_差出人	執筆日	消印	本文_内容(後略)_	受信者_受取人	枚数	形態	寸法_本文_附属品	附属	備考	備考2	保管1	保管2
C032	清宮質文	1991.03.05	0000.00.00	お手紙拝見しました。いろいろおめにかかった折りとしてとりあえず要用的みお出しただく日は16日(日)の画廊をしまわれてからいかがでしょうか。〔…〕	三浦誠	1	紙	18.3×25.4			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C033	三浦誠	1991.03.09	1991.03.09	前略/いつもたいへん御世話になりありがとうございます。3月5日付お手紙ありがとうございました。〔…〕	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C034	三浦誠	1991.03.17	0000.00.00	前略/昨日は貴重なお時間とお話しを伺いありがとうございます。またたいへんおいしいお料理を御馳走になり心より御礼申し上げます。〔…〕	清宮質文	1	紙	25.0×17.6			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C035	清宮質文	1991.03.19	0000.00.00	早速にお手紙恐縮に存じました。結構なお土産を沢山頂いて豪華なパーティーになり大変のしい時を過ごすことが出来ました。〔…〕	三浦誠	3	紙	21.9×17.0			ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C036	清宮亮子	1991.08.01	0000.00.00	謹啓/主人がなくなりました折には、お心のこもったご弔辞またご供物を賜りまして誠にありがとうございます。皆様のおかげで無事に葬儀をすませることが出来ました。〔…〕	不明	1	紙	紙20.7×29.5/原本モノクロコピー 25.4×36.2/本文モノクロコピー 20.7×29.5/手紙 17.7×24.8/封筒	原本モノクロコピー1枚 /本文モノクロコピー1枚/手紙/封筒		ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C037	野見山暁治	1991.08.11	1991.08.19	不躰にお許し下さい。ある日、新聞に清宮さんの訃報を見つけ、そこに書かれていたアドレスの控えを机の上に置いたまま日が経ちました。〔…〕	清宮亮子	3	紙	紙25.0×17.5/葉書 14.9×10.5/封筒	葉書/封筒		ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C038	不明	0000.00.00	0000.00.00	EAST_AND_WEST__1950—1960年代の版画	不明	3	葉書	10.0×14.7	「EAST_AND_WEST__1950—1960年代の版画」 展覧会葉書、清宮質文 《キリコ》と《歳月》の 作品図版掲載		ファイル「清宮・ミウラ手紙/1987・1991」収録		001~038は別置
C039	関野準一郎	0000.00.00	1973.00.21	御製作三昧の日々推察いたします。「泳ぐ人」〔…〕	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状!」収録		
C040	石井鶴三	0000.00.00	1969.01.23	賀正/昭和己酉	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状!」収録		
C041	星襄一	0000.00.00	1968.01.01	賀春/1968	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状!」収録		
C042	星襄一	0000.00.00	1976.01.00	明けましておめでとうございます/76	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状!」収録		
C043	由木礼	0000.00.00	1976.01.09	1976/賀春	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状!」収録		
C044	古川龍生	0000.00.00	1967.01.00	昭和四十二/元旦/A_HAPPY_NEW_YEAR 〔…〕	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状!」収録		
C045	武井武雄	0000.00.00	1959.01.07	(年賀状)	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状!」収録		
C046	岡鹿之助	0000.00.00	1958.12.28	前略/美しいノエルのカードうれしくいただきました。〔…〕	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状!」収録		
C047	岡鹿之助	0000.00.00	1959.01.02	賀春/岡鹿之助	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状!」収録		
C048	芥川沙織	0000.00.00	1955.06.13	アートクラブグループ展	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状!」収録		
C049	恩地邦郎	0000.00.00	1959.01.01	賀正/1959	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状!」収録		

No.	発信者_差出人	執筆日	消印	本文_内容(後略)_	受信者_受取人	枚数	形態	寸法_本文_附属品	附属	備考	備考2	保管1	保管2
C050	石井鶴三	0000.08.15	1953.08.15	この度は饗会展の御案内ありがたく存じます／あいにく去月末から十三日まで旅行■■■■拜見できませんでした [...]	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状I」収録		
C051	品川工	0000.00.00	1954.12.23	HAPPY_NEW_YEAR/1955	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状I」収録		
C052	工藤甲人	0000.00.00	1965.05.31	先日は多忙の処をお訪ね致し大変御世話様になりました。 [...]	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状I」収録		
C053	中谷泰	0000.00.00	1959.01.04	昨夜はおそく迄ご苦労様でした／七日の委員会の前に二人で朝日生命にあいさつにゆくことになっていましたが [...]	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状I」収録		
C054	中谷泰	0000.00.00	0000.01.00	新年おめでとうございます	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状I」収録		
C055	不明	0000.00.00	0000.00.00	七人の会1969/残像(銅版画) 駒井哲郎/於資生堂ギャラリー	不明	1	紙	14.1×10.2			ファイル「年賀状I」収録	056と保管	
C056	不明	0000.00.00	0000.00.00	七人の会1969/顔(銅版画) 駒井哲郎/於資生堂ギャラリー	不明	1	紙	14.1×10.2			ファイル「年賀状I」収録	056と保管	
C057	柿崎光	0000.00.00	1984.02.30	1985/賀春/あけましておめでとうございます。	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状I」収録		
C058	日本版画協会	0000.00.00	1957.04.26	拝啓/貴台春陽会展出品二点 [...]	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状I」収録		
C059	岡鹿之助	0000.00.00	1957.01.01	御健康を念じます/昭和三十二年元旦 [...]	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状I」収録		
C060	古川龍生	0000.00.00	1959.04.04	お [...]	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状I」収録		
C061	不明	1965.03.13	1965.03.13	御懇書うれしく頂きました。貴個展の折は、失礼いたしました。 [...]	清宮質文	1	葉書	14.8×10.5			ファイル「年賀状I」収録		
C062	駒井哲郎	0000.00.00	1964.01.27	前略/大変御無沙汰して居りますがお元気でいらっしゃいますか。 [...]	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状I」収録		
C063	岡鹿之助	0000.00.00	1974.01.00	賀春/昭和四十九年元旦	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状II」収録		
C064	岡畏三郎	0000.00.00	1965.02.22	お元気でいらっしゃいますか/その後、つまらぬ原稿に追はれてすっかりくたびれました。 [...]	清宮質文	1	紙	紙17.5×25.0/封筒	封筒		ファイル「年賀状II」収録	065と保管	
C065	岡畏三郎	0000.00.00	1968.01.00	謹んで新年のお慶びを申し上げます/昭和四十三年元旦	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状II」収録	064と保管	
C066	岡鹿之助	0000.00.00	1967.01.00	新年を迎え貴家の御多幸を折り上げます/一九六七年元旦	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状II」収録		
C067	岡鹿之助	0000.00.00	1977.01.00	賀春/昭和五十二年元旦	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状II」収録		
C068	岡鹿之助	0000.00.00	1976.01.01	賀春/昭和五十一年元旦	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状II」収録		
C069	岡鹿之助	1973.01.00	000.00.00	つつしんで新年のおよろこびを申し上げます/一九七三年一月一日	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状II」収録		
C070	田辺至/田辺操	0000.00.00	1959.01.12	謹賀新年/三十四年正月 [...]	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状II」収録	071と保管	
C071	田辺至/田辺操	0000.00.00	1957.01.07	謹賀新年/三十二年正月吉日 [...]	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状II」収録	070と保管	
C072	岡畏三郎	1986.01.00	1986.01.01	謹んで新年のお慶びを申し上げます/昭和六十一年元旦	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状II」収録		
C073	岡畏三郎	0000.03.30	1965.03.30	漸やく暖かくなりかけてまいりましたか毎日お急がしいこと存じます [...]	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状II」収録		

No.	発信者_差出人	執筆日	消印	本文_内容(後略)_	受信者_受取人	枚数	形態	寸法_本文_附属品	附属	備考	備考2	保管1	保管2
C074	中谷泰	0000.00.00	1959.01.01	謹んで新年の御祝詞申し上げます／昭和三十四年元旦	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	070と保管	
C075	中谷泰	1977.01.11	1977.01.11	賀春／いつも美しのお年賀状をいただき有難うございます ……	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	074, 076と保管	
C076	中谷泰	1973.01.00	1973.01.01	謹んで新年のお慶びを申し上げます／昭和四十八年元旦	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	074, 075と保管	
C077	関野準一郎	1977.01.01	1977.01.01	賀正一九七七／元旦	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録		
C078	関野準一郎	1973.01.01	1973.01.01	〔年賀状〕先日は御便り御礼申し上げます。 ……	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録		
C079	品川工	1958.01.05	1958.01.00	HAPPY_NEW_YEAR／1958	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録		
C080	品川工	1956.01.01	1956.00.00	賀正／1956	清宮質文	1	葉書	14.0×10.4			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	074, 075と保管	
C081	品川工	1954.01.01	1954.00.00	1954／HAPPY_NEW_YEAR	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	080と保管	
C082	武井武雄	0000.00.00	1957.01.00	御慶／1957	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録		
C083	武井武雄	0000.00.00	1958.01.06	〔年賀状〕1958	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録		
C084	武井武雄	1954.00.00	1954.01.07	新年御慶／1954	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録		
C085	初山滋	1956.00.00	1956.01.05	賀／1956	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録		
C086	初山滋	0000.00.00	1954.01.11	昭和二九元旦 ……	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録		
C087	由良玲吉	0000.00.00	1951.01.02	〔年賀状〕	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	088, 089と保管	
C088	由良玲吉	0000.00.00	1953.01.04	〔年賀状〕	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	087, 089と保管	
C089	由良玲吉	0000.00.00	1952.00.02	〔入学・進学謝恩の便り〕	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	087, 088と保管	
C090	工藤甲人	1967.01.00	1967.01.00	賀春／1967、元旦 ……	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	091と保管	
C091	工藤甲人	1968.00.00	1968.01.00	賀春／1968	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	090と保管	
C092	加山四郎	1954.00.00	1954.01.15	祝新	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	090と保管	
C093	加山四郎	0000.00.00	1967.01.05	謹賀新年／よい御年であるように	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	092, 094と保管	
C094	加山四郎	0000.00.00	1968.01.04	寿春	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	092, 093と保管	
C095	富安昌也	0000.00.00	1957.12.30	一九六〇／元旦 ……	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	096, 097, 098, 099と保管	
C096	田代利夫	1957.01.05	1957.01.05	HAPPY／'57	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	095, 097, 098, 099と保管	
C097	馬淵聖	1960.01.02	1960.01.02	賀春	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	095, 096, 098, 099と保管	
C098	馬淵聖	0000.00.00	1951.00.00	1951	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	095, 096, 097, 099と保管	
C099	上野長雄	1960.01.01	1960.01.01	1960元旦／賀	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	095, 096, 097, 098と保管	

No.	発信者_差出人	執筆日	消印	本文_内容(後略)_	受信者_受取人	枚数	形態	寸法_本文_附属品	附属	備考	備考2	保管1	保管2
C100	金守世士夫	0000.00.00	1974.01.00	賀/1974	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	101, 102, 103と保管	
C101	金守世士夫	0000.00.00	1976.01.00	賀'76	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	100, 102, 103と保管	
C102	金守世士夫	0000.00.00	1977.01.00	昭和五十二年の新春をお慶びを申し上げます	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	100, 101, 103と保管	
C103	金守世士夫	0000.00.00	1973.01.00	賀/1973	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	100, 101, 103と保管	
C104	佐々木豊	0000.00.00	1967.01.08	賀正。/「美術手帖」の11月号を読み返しながら、多色刷を試みたのですが、見事に失敗してしまいました。〔…〕	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録		
C105	深沢幸雄	0000.00.00	1976.01.01	春/76	清宮質文	1	葉書	14.5×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	106, 107, 108, 109, 110と保管	
C106	深沢幸雄	0000.00.00	1959.05.22	拝復/いろいろ御心配おかけ致しました。〔…〕	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	105, 107, 108, 109, 110と保管	
C107	深沢幸雄	0000.00.00	1973.01.01	頌春/73	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	105, 106, 108, 109, 110と保管	
C108	深沢幸雄	0000.00.00	1968.01.01	頌春/68	清宮質文	1	葉書	13.8×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	105, 106, 107, 109, 110と保管	
C109	深沢幸雄	0000.00.00	1974.01.01	春/74	清宮質文	1	葉書	14.5×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	105, 106, 107, 108, 110と保管	
C110	斎藤カオル	0000.00.00	1972.12.30	恭賀新年/昭和四八年元旦	清宮質文	1	葉書	14.5×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	105, 106, 107, 108, 109と保管	
C111	古川龍生	0000.00.00	1957.01.14	〔年賀状〕御年賀状遅着の〔…〕	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	112と保管	
C112	古川龍生	0000.00.00	1958.01.07	一九五八/明けましておめでとうございます	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録	111と保管	
C113	清宮彬	0000.00.00	1968.01.05	〔年賀状〕	清宮質文/亮子	1	葉書	14.7×10.0			ファイル「年賀状Ⅱ」収録		
C114	清宮雪江	1947.08.20	1947.08.27	小包ありがたう御座いました。丁度タバコが切れて売切れたし困っていた処/油は困りましたネ。〔…〕	清宮質文	1	葉書	14.0×9.0					
C115	芥川也寸志	0000.08.24	1950.03.15	先日は展覧会をご招待下さいまして有難うございました。又今日は寫眞をわざわざ御送り下さいまして厚くお礼申し上げます。〔…〕	清宮質文	2	紙	紙17.6×25.0/名刺9.0×9.4/プログラム8.0×2.7	名刺/プログラム/封筒				
C116	鹿兒島山形屋	0000.00.00	0000.00.00	清宮質文小品展	清宮質文	1	リーフ	リーフレット14.8×27.0/封筒	封筒	「1967年？」と記載あり			
C117	松本亮	1969.01.01	1968.02.30	昨年中は一方ならぬお世話にあずかりましてまことにありがとうございました。本年もなにとぞよろしく願い申し上げます。	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0					
C118	藤井久栄	1969.01.01	1969.01.01	賀春/版画ビエンナーレ展で作品を見せただけなくて残念でございました。今年は拝見させて頂きませ。〔…〕	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0					
C119	岡鹿之助	0000.00.00	1970.01.01	新年おめでとう存じます/1970	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0					
C120	竹中譲	0000.00.00	1971.00.00	A_HAPPY_NEW_YEAR'71	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0					
C121	中谷泰	0000.00.00	1971.01.01	一九七一年元旦	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0					
C122	武者小路実篤	1971.09.00	1971.09.24	清宮質文殿/謹啓/ますますご清栄の趣お慶び申し上げます。さて本年岸田劉生の代表作二点が重要文化財の指定えお受けましたことはご承知のことと思います。〔…〕	清宮質文	1	紙	紙20.0×43.0/実行委員会一覧19.0×17.8	実行委員会一覧				
C123	伊藤文夫	0000.00.00	1971.12.15	拝復/思いかげず西岡様より先生のお言付を手渡され、それが熟望していた木版画の〔…〕	清宮質文	2	紙	紙23.0×17.8/封筒	封筒				

No.	発信者_差出人	執筆日	消印	本文_内容(後略)	受信者_受取人	枚数	形態	寸法_本文_附属品	附属	備考	備考2	保管1	保管2
C124	丹阿弥丹波子	1971.07.20	1971.07.25	先頃はとてもたのしい地圖入りのお便りをいただいて居りまして七月にはいりましたらお伺ひさせていただきますとたのしみに存じて居りましたのに〔…〕	清宮質文	5	紙	紙25.0×17.8/封筒	封筒				
C125	丹阿弥丹波子	1972.04.15	1972.04.15	御無沙汰ばかり申上げて居りますがご機嫌良くお過ごしでいらっしゃいますか?〔…〕	清宮質文	4	紙	紙24.7×17.6/封筒	封筒				
C126	由木礼	0000.00.00	1978.01.03	'78/賀春	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0					
C127	流進	0000.00.00	1982.01.01	(年賀状) 未だ見ぬ風を追って今年も内なる感動を創造して行きます	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0					
C128	山本容子	0000.00.00	1982.12.31	NEW_YEAR/1983	清宮質文	1	葉書	15.2×9.8					
C129	澤田正太郎	1982.01.01	1981.12.31	明けましておめでとうございます/昭和五十七年元旦	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0					
C130	関野準一郎	0000.00.00	1983.01.04	賀/1983/元旦	清宮質文	1	葉書	15.0×10.0					
C131	駒井美子	0000.00.00	1984.01.03	(年賀状) お元気でいらっしゃいますか。村山蜜さんから清宮さんのことを尋ねられました	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0					
C132	田中久司	0000.00.00	1984.01.00	(年賀状)	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0					
C133	山中現	0000.00.00	1984.01.02	賀正/思い出に残る集中講座でした。	清宮質文	1	葉書	14.7×10.0					
C134	岸本員臣	1990.08.28	1990.08.29	残暑厳しい折/先生におかれましては益々ご清祥のことお喜びもうしあげます〔…〕	清宮質文	2	紙	紙24.7×17.7/写真8.1×11.6/封筒	写真1枚/封筒				
C135	不明	0000.07.27	1959.07.27	清宮質文様/色々詳しくお手紙有難くおもいます。〔…〕	清宮質文	1	紙	紙20.1×26.8/封筒	封筒				
C136	古川龍生	1965.03.06	1965.03.07	先日は御案内いただいた貴作個展〔…〕	清宮質文	1	紙	紙22.9×17.8/封筒	封筒				
C137	馬淵録太郎	0000.00.00	0000.00.00	御年賀をお早々といただき〔…〕	清宮彬/質文	1	葉書	14.1×9.1			【清宮彬関連資料】		
C138	木村狂八	1921.01.25	1921.01.26	清宮兄/二十一年一月二十五〔…〕	清宮彬	5	紙	紙25.5×18.0/封筒	封筒		【清宮彬関連資料】		
C139	木村義春(義治)	0000.00.00	0000.00.00	杉並から御家聞いて〔…〕	清宮彬	1	葉書	14.1×8.8			【清宮彬関連資料】		
C140	岡田清一	1947.09.20	1947.09.24	拝啓/皆々様の御健勝をお慶賀いたします。〔…〕	清宮彬	1	紙	紙10.9×15.9/封筒	封筒		【清宮彬関連資料】		
C141	岡田清一	1944.00.00	0000.00.00	(年賀状)	清宮彬	1	葉書	14.0×9.0			【清宮彬関連資料】		
C142	武井武雄	1947.01.27	0000.00.00	「榛の会がり通」	清宮彬	1	本	本11.5×15.9/封筒		24号	【清宮彬関連資料】		
C143	武井武雄	0000.00.00	1945.11.24	拝啓/居先どこへ聞いてみても不明の間にて第十二回様の会のお知らせはあきらめて居りましたが〔…〕	清宮彬	1	葉書	13.3×8.9			【清宮彬関連資料】		
C144	武井武雄	0000.00.00	194.06.19	宛に角御無事で何よりでした。尊台の御動静調査には随分骨折りましたがどこでも不明ということで今年の榛の会には遂にあきらめざるを得ませんでした。〔…〕	清宮彬	1	葉書	14.0×8.9			【清宮彬関連資料】		
C145	武井武雄	0000.00.00	1946.07.13	第十三回様の会勸誘	清宮彬	1	紙	紙11.2×15.0/封筒			【清宮彬関連資料】		
C146	前川千帆	1946.05.08	1946.05.08	いろいろと詳しい御消息ありがたう存じます〔…〕	清宮彬	1	紙	紙25.0×17.6/愛書会通信21.5×15.3/作家関連資料16.7×18.0/封筒	愛書会通信/作家関連資料/封筒		【清宮彬関連資料】		
C147	前川千帆	1949.03.28	1949.03.28	愛書会を通じてお手紙拝啓〔…〕	清宮彬	1	紙	紙25.4×17.6/封筒	封筒		【清宮彬関連資料】		
C148	前川千帆	0000.00.00	1946.05.31	宮崎県の■■■に対する税金の事面白しお序にも少し詳しくお聞かせ■りたし〔…〕	清宮彬	1	葉書	12.0×7.4			【清宮彬関連資料】		

No.	発信者_差出人	執筆日	消印	本文_内容(後略)_	受信者_受取人	枚数	形態	寸法_本文_附属品	附属	備考	備考2	保管1	保管2
C149	前川千帆	1946.04.26	1946.04.27	台湾語勤務の御令息如何なさいましたか。〔…〕	清宮彬	1	葉書	13.5×8.6			【清宮彬関連資料】		
C150	前川千帆	0000.00.00	1946.11.11	東京へ帰りの由よかったですナ、当分何かとご不便のことでせうが何しろご家族内お揃いのことよりです。〔…〕	清宮彬	1	葉書	14.2×9.0			【清宮彬関連資料】		
C151	前川千帆	1950.10.02	0000.00.00	地図少し紛はしくなりました。〔…〕	清宮彬	1	葉書	14.0×9.0			【清宮彬関連資料】		
C152	初山滋	0000.00.00	1947.11.22	拜啓/初冬の候益々御清栄の御事とお喜び申し上げます。陳者今たび自刻版画数枚をたずさえ一初山滋近代版画個展一として左記のとほり開催のはこびとなりました。〔…〕	清宮彬	1	紙	紙21.0×3.0/封筒	封筒		【清宮彬関連資料】		
C153	関野準一郎	0000.00.00	1947.01.02	方永	清宮彬	1	紙	紙14.6×21.2/封筒	封筒		【清宮彬関連資料】		
C154	藤懸静也	0000.00.00	0000.12.14	拜啓/先便り面倒なるお頼をいたし候へ共。〔…〕	清宮彬	1	葉書	14.0×9.0			【清宮彬関連資料】		
C155	藤懸静也	1948.01.17	1948.01.19	拜啓/来る二十二日より三十日迄日本橋三越本店にて来入ハートネット氏蒐集優秀なる日本現代版画を展覧存候に付/何卒二十二日招待日に御覧頂き度/御案内申上候〔…〕	清宮彬	1	紙	紙24.0×16.5/招待券13.3×9.1/封筒	「ハートネット氏蒐集_現代版画展」(会期:1948.01.22-1948.01.30、会場:日本橋・三越)招待券2枚/封筒		【清宮彬関連資料】		
C156	岸田鶴之助/時子	1950.04.00	1950.05.08	若葉の清々しい時節となりました/いよいよ御清栄の御事と御喜び申し上げます/さて此の度私共は武者小路実篤氏御夫妻の御媒妁により四月八日結婚の式をあげました/何卒今後とも舊僚の御指導ご鞭撻の上末永く御厚誼の程御願ひ申し上げます〔…〕	清宮彬	1	葉書	14.0×9.0			【清宮彬関連資料】		
C157	川上澄生	1946.12.27	1946.12.20	玫瑰珠十五條〔…〕	清宮彬	1	葉書	9.0×14.2/封筒	封筒		【清宮彬関連資料】		
C158	日本版画協会記録部	1947.06.16	1947.06.28	発社第一三八号/昭和二十二年六月十六日/文部省社会教育局長_柴沼直/清宮彬殿/左記の通り本日発令ありましたから御通知致します/第三回日本美術展覧会委員を依頼す/文部省〔…〕	清宮彬	1	紙	紙26.0×17.7/履歴書24.0×16.1/封筒	清宮彬_履歴書/封筒		【清宮彬関連資料】		
C159	吉田小五郎	0000.10.02	0000.10.03	十月二日/清宮先生/御無沙汰いたしました。それに八月八日に、まだ戦争が終わらない中に出した手紙が戻って来ました。序に同封いたします。〔…〕	清宮彬	4	紙	紙19.8×16.7/手紙24.1×16.4/封筒	手紙4枚/封筒		【清宮彬関連資料】		
C160	吉田小五郎	0000.08.08	0000.00.00	何だか御無沙汰のような気がします。〔…〕	清宮彬	4	紙	紙24.1×16.4/手紙19.8×16.7/封筒	手紙4枚/封筒		【清宮彬関連資料】	159と保管	
C161	田中省三	1946.10.28	1946.10.29	清宮様/旧山寄省三/ダシヌケに一書呈/今朝、新聞紙上の広告欄を見ますと、「随筆集小説以前」の装丁者としての貴名を発見したのです。〔…〕	清宮彬	3	紙	紙24.1×17.5/轉居状17.9×24.8/封筒	田中省三の転居状/封筒2枚		【清宮彬関連資料】		
C162	河野通明/俊達	1950.04.02	0000.00.00	父、ベートル河野通勢儀永らく病氣療養中の處去る三月三十一日神官に依り永眠致しました茲に生前の御厚誼を拜謝致し謹んで御しらせ申上げます〔…〕	清宮彬	1	葉書	14.0×9.0			【清宮彬関連資料】		
C163	泰祥子/親戚一同/伊藤盛次	1950.06.17	1950.06.19	父_専章儀/病氣中の処薬石効なく本日午後六時三十五分永眠致しましたので生前の御厚誼に感謝しここに御通知申上げます/なほ告別式は六月十九日午後賛辞より四時まで自宅で行います。〔…〕	清宮彬	1	葉書	14.0×9.0			【清宮彬関連資料】		

No.	発信者_差出人	執筆日	消印	本文_内容(後略)	受信者_受取人	枚数	形態	寸法_本文_附属品	附属	備考	備考2	保管1	保管2
C164	文部省社会教育局 長	1947.07.01	0000.00.00	発社一五三号/昭和二十二年七月一日/文部次官 /展覧会委員殿/拝啓初夏の候々御清祥のこと と存じ上げます/さて過般第三回日本美術展覧会 の開催に関し展覧会委員に御委嘱致しました処早 速承諾下され有難く御礼申し上げます。[...]	清宮彬	1	紙	紙25.8×18.5/審 査委員選挙内規 25.1×35.5/第三 回日本美術展覧会 第二部展覧会委員 25.1×35.5	審査委員選挙内規2枚/第 三回日本美術展覧会第二 部展覧会委員5枚/封筒		【清宮彬関連資料】		
C165	棗の会	1947.08.03	1947.08.03	第十四回棗の会勧誘	清宮彬	1	葉書	9.0×14.0			【清宮彬関連資料】		
C166	李平凡	0000.00.00	0000.00.00	「給祖國的報告書」	清宮彬	1	本	本18.3×17.8/新 集体版画協会印刷 物一覽15.3×18.0 /「中国初期創作 版画展覧会」お知 らせ13.0×35.7/ 新集体版画協会用 便箋26.0×18.6/ 版画家、版画研究 家、蒐集家調査表 25.4×36.5/封筒	新集体版画協会印刷物一 覽/「中国初期創作版画 展覧会」お知らせ2枚/新 集体版画協会用便箋/版 画家、版画研究家、蒐集 家調査表/封筒		【清宮彬関連資料】		
C167	初山滋	0000.00.00	0000.00.30	-	清宮彬	1	封筒		封筒のみ		【清宮彬関連資料】		
C168	武井武雄	0000.05.19	0000.00.00	-	清宮彬	1	封筒		封筒のみ		【清宮彬関連資料】		
C169	武井武雄	1946.12.14	1946.12.00	-	清宮彬	1	封筒		封筒のみ		【清宮彬関連資料】		
C170	武井武雄	0000.00.00	0000.00.00	-	清宮彬	1	封筒		封筒のみ		【清宮彬関連資料】		
C171	武井武雄	0000.00.00	1948.07.18	-	清宮彬	1	封筒		封筒のみ		【清宮彬関連資料】		
C172	日本版画懇話会	0000.00.00	1948.07.18	-	清宮彬	1	封筒		封筒のみ		【清宮彬関連資料】		

No.	撮影者	撮影年月日	員数	形態	寸法	附属	備考	備考2	保管2
D001	不明	0000.00.00	1	冊	写真8.8×12.7／冊子20.5×14.0		「清宮質文展__木精の魔術師__」（会期：1997.10.10-1997.12.07、会場：神奈川県立近代美術館） 合計37枚		
D002	不明	0000.00.00	1	冊	写真12.6×17.8／冊子32.2×28.3	亮子夫人と思われる写真1枚	「清宮質文展__内省する魂の版画家」（会期：2000.02.02-2000.02.20、会場：小田急美術館）合計11枚		別置
D003	不明	2010.04.25	1	冊	写真8.8×12.7／冊子20.5×14.1		「春陽展__絵画／版画__87回」（会期：2010.04.14-2010.04.26、会場：国立新美術館） 合計24枚		
D004	不明	0000.00.00	1	冊	写真8.8×12.7／冊子29.8×20.0	手紙3枚（差出人：岸野裕人、宛先：清宮亮子）、封筒、ごあいさつ、ポストカード2枚、 展覧会ポスター、コピー冊子、展覧会会場図面、 展覧会取材一覧、倉敷市立美術館展覧会案内、 報告書、合計10枚	「清宮質文展__遠い日をおもうために」（会期：2010.05.28-2010.06.27・会場：倉敷市立美術館） 合計38枚		
D005	森島勇	0000.00.00	24	枚	10.1×15.0	手紙3枚（差出人：森島勇、宛先：清宮亮子）、封筒	「春陽展__絵画／版画__87回」（会期：2010.04.14-2010.04.26、会場：国立新美術館） 合計24枚	ファイル「国立美術館__春陽展」収録	
D006	不明	0000.00.00	41	枚				ファイル「清宮質文ポートレート」収録	
D007	不明	0000.00.00	18	枚				ファイル「自宅・アトリエ」収録	
D008	不明	0000.00.00	17	枚				ファイル「亮子夫人・家族」収録	
D009	不明	0000.00.00	14	枚				ファイル「春陽会など」収録	
D010	不明	0000.00.00	59	枚		葉書1枚		ファイル「展示風景」収録	
D011	不明	0000.00.00	14	枚				ファイル「同窓会／兵隊／その他」収録	
D012	不明	0000.00.00	7	枚				ファイル「その他」収録	